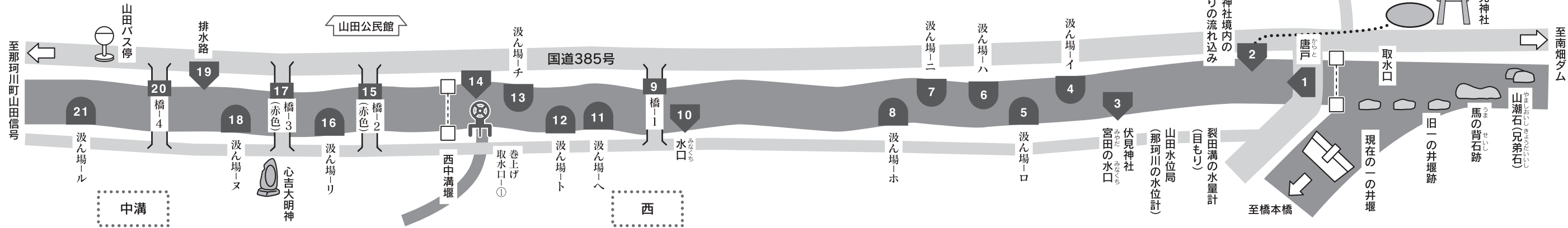


さくたのうなで
散策コース No.1 (山田地区)

裂田溝と周辺の史跡景勝 1～20.

	地域	No.	コースメモ	史跡景勝メモ			
探訪82 裂田溝9	唐戸周辺	1	取水口-(唐戸) 一の井堰から取水	・ 椿井堰	・ 馬の背石跡		
		2	伏見神社境内の池よりの流れ込み	・ 伏見神社	・ 山潮石 (兄弟石)		
		3	伏見神社 宮田の水口	・ 旧一の井堰 (一の井手)	・ 唐戸 (水門) 開き		
		4	汲ん場-イ	・ 現在の一の井堰	・ 高橋善蔵翁の墓		
探訪83 裂田溝10	西地区周辺	5	汲ん場-口	・ 山田水位局 (那珂川の水位を計る) パンザマスト			
		6	汲ん場-ハ	・ 裂田溝の水位計 (目もり)			
		7	汲ん場-ニ	・ 一の井堰からの遠望	・ ホタルの乱舞		
		8	汲ん場-ホ	・ 庄屋敷跡	・ 榎木		
		9	橋-1 上水道管あり	・ お稲荷さん			
		10	水口 (橋-1の下 西側 橋げた横に在)				
探訪84 裂田溝11	中溝周辺	11	汲ん場-ヘ				
		12	汲ん場-ト				
		13	汲ん場-チ				
		14	取水口-① 西中溝堰と巻上げ	・ (石碑) 心吉大明神 森姫神社 昭和三年十月一日			
		15	橋-2 (赤色) 後藤ストアー裏				
		16	汲ん場-リ				
		17	橋-3 (赤色) 後藤ストアー下				
探訪85 裂田溝12	山田公民館周辺	18	汲ん場-ヌ	・ 龍頭山浄光寺	・ 山田のイチョウ		
		19	排水路	・ 高橋善蔵の頌徳碑	・ 猿田彦		
		20	橋-4	・ 湯浅先生之碑	・ 消防記念碑		
		21	汲ん場-ル	・ 薬師如来 (那珂川八十八ヶ所65番札所)			



探訪 114

ながわ

那珂川町郷土史研究会

裂田溝41

散策コース表 (1)



裂田溝は、これまで紹介してきたように、山田の一の井堰から取水し、終点の今光までの7地区を流れる全長約5.5kmの古代人工水路です。日本書紀にも登場し、約1,300年以上の歴史を持つ日本唯一の現役の古代人工水路で、遠い祖先の英知と努力で造られ、私どもの世代へと受け継がれてきました。那珂川町の誇りであると同時に、国の大切な宝でもあります。

平成16年度から始まった大改修工事は、平成21年の3月末で完成しました。「裂田溝公園」では、今年の3月に「那珂川水源の森づくり事業」の一環として植樹祭が行われ、今年4月16日の竣工式では記念碑の除幕

が行われました。去年植樹された苗木は、この1年間、たつぷり水の恩恵を受けてすくすくと成長し、水辺の景観に呼応するように彩りを添えています。

また、公園内には東屋・木橋・ベンチなどが設けられ、親水公園としてなかなかの評判であり、散策をする人々の安らぎのコースともなっています。自然環境に配慮した新しい石積には、以前のように小さな魚たちが戻り始め、最近では子どもたちの楽しい声が響きわたり、和やかな家族連れも多くなりました。

山田地区では新しく8団体が結束し、この貴重な水路を守り継ぐため、周辺の植物の管理や清掃に努力されています。このたび、那珂川町では裂田溝を中心とした文化財散策マップ『ながわ見聞録』が発行され、広くPRされています。また、福岡県の農林水産部からも「疎水百選 水の路めぐり『裂田溝』というリーフレットが発刊されました。

裂田溝を歩くにあたって、今月号から詳しい一覧表を掲載いたします。この表と見聞録を持って、さあ！裂田溝の散策へと出発しましょう！

お詫びと訂正

先月号で「紹介した春日神社(今光)について、「明治16年(1883年)」は「明治10年(1877年)」の誤りでした。お詫びして訂正いたします。



裂田溝「記念碑」の除幕

平成21年4月16日に行われました。目に優しい景観に配慮した木製の柵や遊歩道が設置され、安全に散策を楽しむことができます。



第4回那珂川町植樹祭

平成20年3月23日に裂田溝改築事業を記念して、「裂田溝公園」周辺に、サクラ・サツキ・ツツジ・イロハモミジ・花ショウブ・アジサイ・ハナミズキなど、将来の景観を考慮した植樹が行われました。